



Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

I M P D支部 Heart Net 労使協議報告会広報

三越伊勢丹グループ労働組合 三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 内線 801-23-911 外線 03-5273-5165

I M P D支部の皆さま、2022年6月賞与要求についての限定メンバーズ VOICE のご参加、誠にありがとうございました。

5月25日（水）支部大会を経て、5月27日（金）に労使協議会を開催し、組合の要求に対し、会社より満額回答をいただきました。

- 開催日時：5月27日 17:00～
- 開催場所：西新宿ビル8階会議室

2022年6月賞与 交渉終結！

田中執行委員長

手塚社長

会社より満額回答

<労使協議会議題>

- ①限定メンバーズ VOICE・支部大会報告
- ②賞金要求 ③会社回答・コメント ④組合コメント

<限定メンバーズ VOICE で寄せられた主な声>

- ・ IMPD および MI グループの業績を踏まえた賞与交渉だった旨理解いたしました。
- ・ 今回の賞与については理解しましたが、今後の賞与においてもイレギュラーな対応があるのかが気になります。
- ・ 賞与の減額は致し方ないと捉えています。しかし、物価に合わせたベースアップや昇給表のあり方なども引き続き労使で議論していただければと思います。

<手塚社長よりコメント>

- ・ まずは従業員の皆さま、2021年度の1年間たいへんお疲れさまでした。
- ・ 昨年度は新たなオミクロン株の流行など、お客さまも敏感になっていた1年でした。期中においては、営業利益は下期修正予算にも届かないのではないかと経営陣でも話していたのが実情です。
しかし、下期に入ってから受注を取っていただいた仕事に対して、全員で協力し合っただけで対応を行っていただいたおかげで、結果として何とか黒字での着地となりました。経営として、皆さまに心より感謝申し上げます。
- ・ 昨年度は、当社としてもグループとしても、期初に想定していた予算としては苦しいものでございました。しかし、今年度からはコロナ禍前の水準に戻していきたいと思っております。
- ・ 労使一体で進めていきたいと思っておりますので、引き続き、よろしくお願いいたします。

<田中執行委員長よりコメント>

- ・ 労使協議会の終結に当たり、労働組合を代表して一言申し上げます。
- ・ 今回の2022年6月賞与については、2021年度の三越伊勢丹プロパティ・デザインの業績、また三越伊勢丹グループの業績に基づき、減額を踏まえた昨年度とほぼ同水準の支給となりました。
- ・ 三越伊勢丹グループについては、営業利益約59億円の結果となりましたが、コロナ禍前の状況にはまだ戻っていないことや、セグメント別において、百貨店事業が赤字の結果であったことなども踏まえると、まだまだ予断を許さない状況であると認識しています。
- ・ 三越伊勢丹プロパティ・デザインについても、営業利益で当初予算を下回った結果となり、コロナ禍による影響はまだ終息していないことを改めて実感しています。
- ・ 一方で、三越伊勢丹プロパティ・デザインにおいて、下期修正予算を上回り、かつ営業利益黒字化を達成したことについては、このような環境下においても、取り組んだメンバーの成果だと捉えています。
- ・ そういった中で、今年度以降は、10年ビジョンを踏まえて、事業の拡大、業績の拡大を見据えた取り組みを進める予定となっており、それがグループへの貢献に繋がることも期待されています。今年度については、業績の回復も見込まれています。
- ・ ただし、10年ビジョンに向けた今後の中では、要員体制の変化など、働く環境の変化がこれまで以上に進むことも想定されます。
- ・ 組合としては、働く環境の整備など、現場活動にもより力を入れて取り組んでいきたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

ご不明点・お問い合わせなどありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部 田中・阿部・池田

内線：801-23-911 外線：03-5273-5165

